

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	マザーズ守山		
○保護者評価実施期間	2025年1月14日		2025年1月24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	2025年1月8日		2025年1月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	適切な支援の提供が行えている	職員全員が共通理解のもと、支援を行えている	引き続き、子どもの様子・特性に合わせて活動プログラムをチームで立案していく
2	日ごろの子どもの様子を保護者へ伝えることができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡アプリ、HP,SNS等を通じて子どもの様子や活動内容を発信している</li> <li>・送迎時に今日の様子を話すように心がけている</li> </ul>	保護者会や地域交流イベント等、開催しているものの知らない方もいるので、より発信していく
3	広い空間ではないが、教室の環境整備がよくなっている	パーテーションやテーブルを使って利用スペースを目的別に分けることができている	学習机やおもちゃ棚などの配置を検討し、活動スペースを広げられるようにしていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアルの存在や職員の研修・訓練等を行っていることを知らない保護者の方が多い	マニュアルがアプリ上で見られることや研修・訓練を実施したことの周知が足りていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡アプリやHP、SNS等で発信していく</li> <li>・連絡アプリでのマニュアルの見方をチラシで伝える</li> </ul>
2	第三者による外部評価を行えていない	第三者の機関に評価を依頼することができていない	利用者の通っている学校や関係する相談支援事業所へ依頼し、評価をおこなってもらう
3	児童クラブ等地域のほかの子どもとの交流が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園などでほかの子どもと一緒に遊ぶことはあるものの少ない</li> <li>・地域の児童クラブや児童館への働きかけができていない</li> </ul>	こちらから児童クラブや児童館へ働きかけ、連携をとっていく